

学校(学科)情報

令和9(2027)年度入学者選抜用(定時制課程(フ))

学校名	とちぎけんりつがくゆうかんこうとうがっこう		所在地 及び アクセス	〒328-8558 栃木県栃木市沼和田町 2 番 2 号 JR両毛線・東武日光線の栃木駅から徒歩5分
	GAKUYUKAN High School 栃木県立 学悠館高等学校			
課程	生徒数 (R8.5.1現在)	設置学科	電話	0282-20-7073
定時制課程	610 人 男 277 人 女 333 人	普通科	学校HP	https://www.tochigi-edu.ed.jp/gakuyukan/nc3/ 
スクール・ミッション	一人一人の意欲や可能性に応える多様な学びを通して、 個性を生かし社会で輝ける人を育てる学校			
スクール・ポリシー	【グラデュエーション・ポリシー】 本校では、次のような資質・能力を育成します。 ・自分の能力に気付き、主体的・自律的な学びに真摯に取り組む生徒を育てます。 ・多様な価値観を尊重して他者と協働し、共に成長する生徒を育てます。 ・夢や希望を抱いて未来を描き、その実現にチャレンジする生徒を育てます。 【カリキュラム・ポリシー】 本校では、次のような教育活動を実施します。 ・基礎基本の充実から応用発展まで、個別最適な学びを提供します。 ・多様な選択科目、学校設定科目を開講し、一人一人のキャリア形成のための学びを実現します。 ・キャリア発達を促すため、総合的な探究の時間を軸とした教科等横断的な活動を実施します。 ・心身の健やかな成長と豊かな人間性・社会性の育成を図る多様な特別活動を実施します。 【アドミッション・ポリシー】 本校では、次のような生徒の入学を期待しています。 ・本校で学びたいという熱意を持っている生徒 ・ルールやマナーを守り、周囲の人々とより良い人間関係を築こうと努力できる生徒 ・将来の夢や希望を持ち、それに向かって努力をする意志のある生徒			
その他特記事項	なし			

入試情報(全般)

学力検査と調査書の 評定等の比重		学力検査(学力点)						調査書の評定 (調査書点)	面接 (面接点)	作文 (作文点)
		国語	数学	英語	社会	理科	計			
	フレックス 特別選抜	—	—	—	—	—	—	—	300 [60%]	200 [40%]
	一般選抜	100	100	100	100	100	500 [50%]	250 [25%]	250 [25%]	—
選抜の手順等		【第Ⅰ次選抜(フレックス特別選抜)】 面接及び作文の結果を重視し、調査書等を活用して選抜する。 「資料の取扱い」 ・自己表現シートは、調査書とともに、資格要件の確認及び学校独自検査時の参考資料として用いる。 ・調査書の「特別活動の記録」の「特記事項」及び「その他参考となる諸事項等の記録」は、面接時の参考資料とする。 ・面接で見取った内容については、「面接の評価表【別表2】」を基に評価する。 「選抜の手順」 第Ⅰ次審議：それぞれの部を第Ⅰ志望としている受検者において面接・作文による総合点の上位者から、部別に各定員（Ⅰ部普通科40名、Ⅱ部普通科40名、Ⅲ部普通科20名）の80%までの合格者を決定する。ただし、部の受検実倍率がⅠ倍に満たないときは、受検者の80%まで（小数点以下で切り捨て、80%以内の同順位者まで）を合格者とする。 第Ⅱ次審議：Ⅰ次審議で合格した者を除いた受検者を対象とし、志望順位に関わらず、総合順位の上位の者から審議する。その際、総合順位だけでなく、調査書の点数化されない部分も含め、総合的に十分勘案して合格者を決定する。 【第2次選抜(一般選抜)】 フレックス特別選抜で合格していない者を対象に学力検査及び調査書を重視し、面接等を活用して選抜する。面接で見取った内容については、「面接の評価表【別表2】」を基に評価する。 その他、選抜の詳細については、令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。								
		第2志望の志願等 フレックス特別選抜及び一般選抜において、複数の部を志願できる。ただし、フレックス特別選抜、一般選抜の順に審議するため、フレックス特別選抜で合格となった場合、一般選抜の対象にならないことに注意する。								
		合格者発表 日時 令和9年3月12日(金)午前10時から 場所 本校中庭 その他 入学予定者説明会を、3月18日(木)午後12時30分から実施する。								

フレックス特別選抜入試情報

フレックス特別選抜 の割合	50%				
自己表現シートの 学校独自質問	なし				
選抜の方法	・個人面接 時間10分 ・作文 時間50分 字数600字程度				
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・自己表現シート ・その他必要な書類				
検査当日の日程	2月25日(木)				備考 面接の開始時刻及び終 了時刻は受検者によって 異なるので、受検票の印 刷時の諸連絡でお知らせ する。
	受付	10:00～			
	諸連絡等	10:15～			
	作文	10:30～			
	面接	13:00～			
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたもののほか、昼食また 待ち時間に読む本等を持参すること。				
検査実施に係る その他の事項					

一般選抜入試情報

選抜の方法	・学力検査（国語、数学、英語、社会、理科）、面接				
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・その他必要な書類				
検査当日の日程	2月24日（水）		2月25日（木）		備考
	受付	8:25～8:40	受付	調整中	・海外帰国者、外国人等の措置を受ける場合には、日程を別途連絡する。 ・令和9(2027)年4月1日現在で満 20 歳以上の志願者については、日程を別途連絡する。
	諸連絡等	8:55～	面接	13:00	
	国語	9:35～10:25			
	数学	10:50～11:40			
	英語	12:05～12:55			
	社会	13:50～14:40			
	理科	15:05～15:55			
傾斜配点	なし				
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたもののほか、昼食を持参すること。				
検査実施に係る その他の事項	なし				

【別表2】面接の評価表

評価の観点		
ア 本校で学ぶ熱意・意欲	イ 規律を守り、周囲とよりよい人間関係の構築のために努力する力	ウ 将来の夢や希望に向けて努力する力
評価規準		
・本校で学びたいという熱意や意欲が表現できている。	・学校や社会で生活するうえでのルールやマナーの必要性を理解し、人との関わりについて具体的な心掛けや配慮をすることができる。	・自分の将来の夢や希望の実現のために何をすべきかについて、具体的に考えられている。
評価基準		
「非常に優秀であると評価できる」状況 本校で学びたいという熱意や意欲が具体的に表現できている。	「非常に優秀であると評価できる」状況 複数のルールやマナーを理解し、人間関係をよくするための具体的な心掛けや配慮が表現できている。	「非常に優秀であると評価できる」状況 将来の夢や希望、その実現のために何をすべきか、ともに具体的に表現できている。
「優秀であると評価できる」状況 本校で学びたいという熱意や意欲が表現できている。	「優秀であると評価できる」状況 ルールやマナーを理解し、人間関係をよくするための心掛けや配慮が表現できている。	「優秀であると評価できる」状況 将来の夢や希望とその実現のために何をすべきかが表現できている。
「良好であると評価できる」状況 本校で学びたいという熱意や意欲が、ある程度表現できている。	「良好であると評価できる」状況 ルールやマナーを理解し、人間関係をよくするための心掛けや配慮が、ある程度表現できている。	「良好であると評価できる」状況 将来の夢や希望とその実現のために何をすべきかが、ある程度表現できている。
「適性があると評価できる」状況 本校で学びたいという熱意や意欲が表現できていない。	「適性があると評価できる」状況 ルールやマナー、人間関係をよくするための心掛けや配慮が表現できていない。	「適性があると評価できる」状況 将来の夢や希望とその実現のために何をすべきかが表現できていない。
面接点の算出方法		
評価者の段階評価から総合したものを基に、計300点で算出する。		